

あおたけ

まきび病院家族会機関紙 事務局
〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田 2387
TEL (086) 698-6511 2010.11 第147号
ホームページアドレス <http://www.ne.jp/asahi/m/0/aotake/>

<9月定例会の報告>

19日(日)まきび病院に4月から着任された大和(おおわ)先生を囲んで話し合いが行われました。

大和先生から自己紹介:精神科としては4年目、研修医中にまきび病院でアルバイトの経験があり、まきび病院に温かさ、人としての深い関わりを感じた。2年間岡山県精神科医療センターでいわゆる精神科病院として標準的かつ精神科救急を学んだ。

まきび病院での感想としては、ゆったりとして患者さんの病状にあわせて臨床に臨めるところがいい。

◎質疑応答や話し合いの内容

- ・薬との飲み合わせ、服薬時間など個人差がある
- ・疲れやすいのか早く寝ようとする
- ・悪化した時に増薬しても効き目が薄い
- ・自宅に閉じこもってなかなか受診しようとしにくい
- ・親亡き後のことが心配
- ・ACTチームについて(岡山は県の事業で実施している)
- ・精神障害を持った方が身体科救急で受診拒否されるケースがある
- ・副作用が少ない薬が増えてきているが、再発しないために服用は必要
- ・入院中だが病室の環境を整えてやりたい
- ・何年たっても家族としてのかかわりはいまだに迷う、失敗の連続、失敗の中から学んでいくことが大切
- ・行政がかかげる退院の数値目標と実

際は温度差がある

- ・最終的に受けてもらえる先があるという安心感があれば家族も頑張れる
- ・家族として話し合う仲間がいると安心感がある

<10月定例会の報告>

24日、まきび病院の祭りでバザー、相談コーナーを開きました。バザー用品の準備・供出、当日参加いただいた皆様ご協力ありがとうございました。うりあげは会の活動資金に当てられます。

お知らせ

- ① 11月定例会は「看護を囲んで座談会」の予定でしたが、当院受信歴のある当事者のAさんがデンマークでの研修を受けられ、また県内の地域活動支援センターでピアサポーター(当事者が当事者の生活のアドバイスや支援を行うこと)をされており、そのお話を伺うことになりました。27日(土)13時30分よりマインドホールで開かれます。
- ② 12月定例会は19日(日)13時30分よりマインドホールにて、研修報告と山部さんのお話をいただきます。